



- 会長／矢島 進
- 副会長／山岸邦太郎・北澤洋之介
- 幹事／林 尚孝
- R 情報(会報)委員長／佐伯克己

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-1 ・ Tel/0266-22-6939 ・ Fax/0266-23-6939
URL: okayarc.org ・ Email: okayarc@bz04.plala.or.jp
- 例 会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2807 回例会 2017 年（平成 29 年）9 月 12 日(火)

点 鐘：矢島 進 司 会：佐藤有司
斉 唱：手に手つないで 唱 和：四つのテスト（歌）
ラッキーNo：NO. 24 山岡俊幸
ビジター：井口光世様（諏訪グループ ガバナー補佐事務局）
結 婚 祝：笠原新太郎

会長挨拶

こんにちは。

本日はガバナー補佐事前訪問ということで、岡谷エコーRCの丸山裕之ガバナー補佐と井口光世副幹事にお越しいただきました。この後、卓話・クラブ協議会宜しく申し上げます。今日はRCに関連した話ではなく恐縮ですが、私の話をさせていただきます。

先月8月29日に私は白内障の手術を行いました。私は小学校2年生の時に片方の目を怪我によって視力を失いました。当初は痛手が大きく不便な生活を余儀なくされましたが、慣れも手伝って支障は軽減されておりました。

ところが、15年位前からゴルフのショットをした時にボールの行く先が見えなくなり始めました。また、近頃は目立って視力が低下してきたので、覚悟を決めて友人に相談し、白内障手術の第一人者である先生を紹介してもらいました。手術の日が近づくにつれ、失明したらとネガティブな気持ちになり、心ここにあらずという状況に陥りましたが、無事に手術も終わり、完璧に行っていたいただいた執刀医にはとても感謝いたしております。また、妻には3日間付き添ってもらい、私の心の支えになってくれました。

術後一週間は髪も洗えない、好きなお酒も飲んではいけない、睡眠時もゴーグルをつけるなど安静にしておりましたが、一週間過ぎた早朝、外出した時に景色が輝いて見えました。例えば良くありませんが、刑期を終えて出所したような晴れ晴れとした気分で、心の底から喜びが湧き上がるのが実感できました。

お陰様で10年位若返った気持ちになりましたが、顔のシワもよく見えるようになり、現実も思い知りました。これからは、甦らせていただいた視力に感謝し、充実した人生を送っていきたいと思っております。

幹事報告

- この後、記念撮影・クラブ協議会となります。
- 次週 9/19 は休会、次回 9/26 はガバナー公式訪問となります。よろしくお祈りします。



* ガバナー補佐事前訪問 *

諏訪グループ ガバナー補佐
丸山 裕之様

みなさん、こんにちは。

岡谷クラブさんには顔見知りの方がたくさんいらっしゃるの、恥ずかしいやら、嬉しいやら、複雑な気持ちであります。

今期、諏訪グループのガバナー補佐を務めさせていただいております、岡谷エコーRCの丸山裕之です。諏訪グループ7クラブありますが、6クラブは事前訪問終了しましたので、本日の岡谷クラブさんの訪問が最後ということで気持ちが少し楽になっています。

私は何も経験のない状態で岡谷RCさんに入会して、諸先輩方に囲まれながら、すごい時間を過ごさせてもらったなという思いがあります。岡谷RC30周年事業の一環でエコーRCがでし移籍しました。岡谷RCが58期、エコーRCが28期で、私自身は30年近いロータリー歴があります。昨年11月からガバナー補佐としての研修会が始まり色々勉強するなかで、知らない内容、言葉がたくさんあり、今までいかに勉強が足りなかったか切に感じました。

今年2月、アメリカでガバナー研修から帰国された2600地区の関ガバナーより、RI代表のテーマやメッセージが披露されて「ロータリーとは何ですか」という友人の質問に対し、イアンH.S.ライズリー会長の説明を繰返し読んでおりました。多くのロータリアンの未来に永遠にわたる地道な奉仕活動、多くの人々の命を救ったり、将来に向かって明るい色帯が出せ、奉仕によって人々の人生を良い方向へと変化をもたらすことができるのがロータリークラブであるというように理解しながら、職業においても国際的な環境保全においても、地域社会への貢献も、みんなで力を出し合い資金を出し合い活動する意味というものを感じました。

今年2月諏訪湖クラブさんが企画されたIMでの講演をお聞きした方も多いたと思いますが、ちょっとしたきっかけで非行に走ってしまった若者に対して、地道な支援活動をされて将来への夢と希望を抱かせ、若者の未来に大きな変化をもたらしたというお話がRI会長のメッセージ内容と絡んで、私の中で奉仕活動の意味というものが徐々にはっきりしてきました。

2600地区関ガバナーは、変化をもたらすというテーマに対して、時代や社会の状況変化においた奉仕活動の必要性を重視され、変化に対応するために自分自身も変わる必要があるという観点から「UPDATE MY CLUB」を地区方針としてロータリーのパワーをさらにアップしようと提唱しておられます。

関ガバナーは1950年長野市のお生まれで、早稲田大学工学部建築学科を卒業され、大学院工学研究科では都市計画を専攻されました。京都都ホテルをはじめ有名ホテル、赤坂迎賓館など改修を手掛けた大阪の建築事務所に勤務した後、三代目社長として「関建築とまち研究室」に就任され、長野県建築士会会長、信州大学非常勤講師、さらに善光寺顧問建築士など多くの業職を務められました。1990年長野RCへ入会され各委員長を歴任後2015年に会長を務められました。会長をされて間もなくガバナーを受けられ

た方です。

私の自己紹介を申し上げますと、大学は機械工学専攻でしたが、卒業後東京の貿易会社で4年間務め、故郷の岡谷に戻りましたので大学時代を含め8年間地元を留守にしました。機械を一から勉強したいという思いで江黒鉄工に5年間お世話になり 31 歳で今の会社を起業し輸出を主体にスタートしました。

諏訪グループ三井パストガバナーは、乙仲といわれる通関業者を諏訪に呼び込み、私としては機械類の輸出において大変助かりました。三井パストガバナーの事業は職業奉仕において、諏訪地域精密産業の海外展開において非常に良い方向へと経済を発展させる変化をもたらし、RI会長の提案に合致しているのではないかと思います。私は35年ほど前から海外諸国地域への輸出も増やしシンガポールに会社を設立しました。欧米企業向けに部品加工する小さな会社がいくつもあり支払能力が心配でしたが、シンガポールは日本のように担保能力で資金供給するのではなく、仕事の能力による資金が銀行から提供される仕組みに驚きました。シンガポールは工業化が進み現在は ASEAN6 億人市場の拠点として見直されています。

ロータリーの活動において毎年繰返されているのが親睦を深めましょう、会員の増強を図りましょう、R財団への寄付をお願いします、公共イメージの向上を図りましょうということで、それぞれの委員会は議論し努力されております。人口減少、高齢化社会、環境の変化の中で今後のロータリーのあり方が非常に難しいと感じております。

新たな年度がスタートした7月8日長野市で地区の各委員長と9名のガバナー補佐が集まり研修会がありました。ガバナー補佐同士が気軽に雑談できる場もあり、その中で「奉仕のためにロータリーに入ったんじゃない。様々な人々と話ができるから入ったんだ。お互いを知り情報交換する中で、自然と奉仕活動やそのための資金を出しあおうという形が生まれるのが自然だろう」奉仕活動云々の前に会員相互の親睦を話していた事が印象に残っています。

ロータリーの基本は親睦であり、素晴らしい活動を外部に発信して公共イメージを高め仲間を増やしていくことが重要であります。お金と時間的余裕のある会社経営者が毎週集まって食事して寄付をする団体がロータリーであると、地道な努力とは裏腹にそんなイメージで一般に見られています。一般のアンケートでは4割の人がロータリーの事は全く知らない、4割の人は名前だけは知っている、残り2割の人も本当の活動について知っている人はわずかで、一般に知られていないのが実情です。

ガバナー補佐という立場になって初めて諏訪グループそれぞれの計画書を読ませて頂きました。冒頭の話に戻りますが「ロータリーとは何ですか」と聞かれた時、皆さんはどのように答えられるでしょうか。皆様方は奥様にクラブの奉仕活動の説明をしたことがあるでしょうか。家族例会で話が出て世間話で終わっていると思います。私なりに岡谷RCを表現させていただきます。岡谷が栄えてきた根源には製糸業があり、お蚕さんを育て生糸を生産する工程で様々な研究と開発がなされたことを立証していることは、今の青少年にとって将来への夢を育む大切な私的財産であり、将来へ向かってより良い方向へと希望が膨らむよう歴史ある製糸業の経緯を称えながら青少年育成に力を入れているのが岡谷RCであると、私の方でまとめさせて頂きました。製糸機械ひとつ取っても様々な素晴らしい工夫が随所に見られます。活動内容に肉付けをし、誰にでも分かる説明をして頂けば奥様方にも素晴らしい活動をしているんですねと見直してもらえるんじゃないでしょうか。広報活動に力を入れる事は重要ですしR財団に寄せられた財源を各クラブの奉仕活動に活用してもらお

うと始まった地区補助金制度を取っていくためには、奉仕内容の趣旨を具体的に明確に表現する必要があります。皆様の活動内容にも、その表現の仕方にも変化をもたらしたんじゃないか、つまり地区補助金制度自体が皆様の意識に変化をもたらしたんじゃないかと感じております。

考え方や行動を工夫しようと意識するだけでも会員個々の UPDATE が始まりクラブ全体が UPDATE MY CLUB に繋がっていくと考えます。そして外部への情報発信にも工夫を凝らして頂き、私も一緒に活動したいと思う人が増えるように望んでおります。公共イメージが向上することで、新会員も誘いやすくなりますし、有意義な奉仕活動をするための財源への協力も増えると期待します。

RI会長や関ガバナーの意向を私なりにご説明申し上げましたが皆様からのガバナーへの質問、依頼等ありましたらお伝えください。ガバナー訪問の 9/26 には是非多くの皆様が出席されますようお願い申し上げます。何をするにしても健康第一です。健康に留意しながら各奉仕活動が地道に継続されますようお願い私の事前訪問卓話とさせていただきます。この一年宜しくお願い申し上げます。

ニコニコボックス

井口光世（丸山裕之ガバナー補佐事務局） 本日は大変お世話になります。

宮坂晃介 創業月です。今後よろしくお願ひいたします。

牛山幸一・梅垣和彦・太田博久・大橋正明・小口 隆・小口泰史・小口裕司・尾関秀雄・笠原新太郎・北澤洋之介・小山 智・佐伯克己・佐藤有司・高木昭好・竹村一幸・中嶋孝一・中畑隆一・濱 毅・林広一郎・林 尚孝・林 裕彦・林 靖高・宮坂 伸・宮坂宥洪・宮澤由己・守屋麻里・矢島 進・矢島 實・山岸邦太郎・山崎典夫・山岡俊幸 丸山ガバナー補佐、ようこそおいでくださいました。

出席報告

会員数 40 名、出席者 32 名、出席率 80.0%、前々回訂正 87.18%



2017-2018

岡谷ロータリークラブ・テーマ
『楽しく奉仕の輪を広げよう』



2017-2018 年度 RI テーマ
ロータリー: 変化をもたらす
ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

